コミュニティ・スクールだより

Ｒ０３／０７／１９
南有馬地区学校運営協議会
準備検討委員会

1　南有馬コミュニティ・スクールが始まります！

南有馬地区コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）発足に向けて、昨年度から準備をしてきました。そして、いよいよ今秋、コミュニティ・スクールがスタートします！

「コミュニティ・スクール（以下ＣＳ）」は、学校、保護者の皆さん、地域の皆さんとともに、地域の宝である「南有馬っ子」を育てていく組織です。そこで、ＣＳについて簡単に説明したいと思います。

なぜ今、コミュニティ・スクールが必要なの？

【答】　子どもたちが生きる未来は、変化が激しく予測困難な未来と言われています。

そして、学校や地域に目を向けると、次のような様々な問題や課題があります。

- 子ども達や学校を取り巻く様々な問題……少子化、児童生徒数激減
- 学校だけでは対応が難しい現状、業務の見直しが急務……持続可能な活動の検討
- 地域力の低下、地域のつながり・支え合いの希薄化……共生意識・参加意識・帰属意識

〈それらを改善するために必要なもの〉

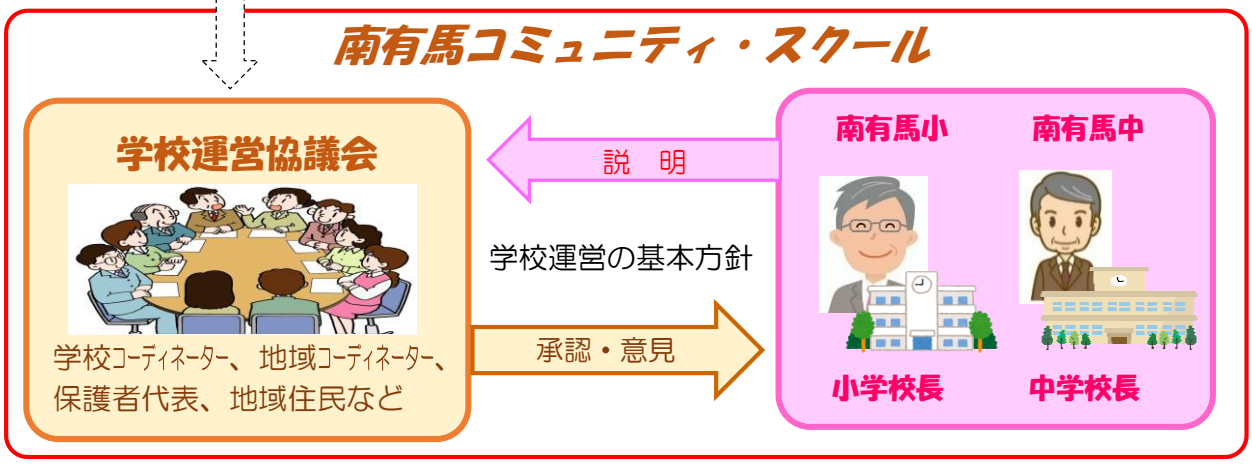
「地域とともにある学校」

「地域とともにある学校」づくりの有効なツール＝**コミュニティ・スクール**

コミュニティ・スクールの**「学校運営協議会」**って何？

【答】　コミュニティ・スクール とは…**「学校運営協議会」**を導入した学校のことです。

法律に基づき、一定の権限と責任をもち、保護者や地域の声を学校運営に生かし、一緒に協働しながら、子供たちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校」づくりの中心組織であり、学校運営や必要な支援に関する協議を行う。



2　地域との連携・協働をさらに深めます！

「地域とともにある学校」と「地域」との連携･協働はどんな形で進めるの？

【答】　・共有した目標に向かって、対等な立場の下で、ともに活動する関係を築きます。

・学校と地域の人たちが相互意識や信頼関係を深めるために話し合います。

学校側の窓口として**「学校コーディネーター」**が、地域側の窓口として**「地域コーディネーター」**が連携を図りながら、子供たちのためにできることを考え、地域の人たちとともに活動していきます。その活動部隊が、**「地域学校協働活動本部」**です。

まだ案で仮称ですが、**「学びづくり部会」「地域づくり部会」「健康･安全づくり部会」**の３部会をつくり、保護者・地域の皆さんに、南有馬っ子のためにできることをサポートしていただきたいと考えています！

構想図（案） ***南有馬コミュニティ・スクール***

これから、７月３０日（金）に第２回の学校運営協議会準備検討委員会が開催されます。
まだまだわからない部分もあるかと思いますので、定期的に「コミュニティ・スクール」に関する情報を、保護者や地域の皆様に発信していきたいと思っています。

「すべては子供たちのために」　一緒に南有馬っ子を育てていきましょう！